

# 徳泉寺復興感謝祭 5DAYS

## ◎3月11日[水]

●午前10時

### 「落慶法要」

導師：岩手県正法寺住職 盛田正孝老師

大般若経六百巻を大勢の和尚さん方によって転読（経本を扇のように広げて読む作法）し、世の安寧・徳泉寺の隆昌・参列者の多幸等を祈禱します。新本堂に掲げられている山号額の「笠野山」は盛田老師による揮毫。

### 「大震災犠牲者慰霊法要」

導師：徳泉寺住職 早坂文明

大震災で亡くなられた徳泉寺の檀信徒74人はじめ、全国で犠牲になられた1万5千人を超える方々を供養する法要です。

●午後2時

### 「やなせなな〈ひとつの心〉コンサート」

やなせなな：シンガーソングライター／奈良県教恩寺住職（浄土真宗本願寺派）

ラジオ番組 Date fm (エフエム仙台)「やなせなな 始まりの日」パーソナリティ。「はがき一文字写経」のイメージソング「ひとつの心」（作詞 早坂文明）を作曲し、全国のコンサートで歌って、写経勸進。徳泉寺復

興の推進力となりました。徳泉寺の落慶を祝って、バンド編成でのコンサートをお届けします。

ボーカル：やなせなな

ピアノ：大山りほ／ドラム：梶原大志郎／ベース：原満章／バイオリン：堀口和子

## ◎3月12日[木]

●午後1時

### 「写経会」（筆記具をご持参ください）

写経は1300年以上前から行われています。経典を書き写し、複製を作る手段のひとつでした。それ自体が仏であるという信仰があり、何か願いを込めての写経も行われていました。今回は大震災犠牲者慰霊の想いを込めて「般若心経」を写経します。引き続き行われる古謝美佐子さんの魂の歌声が、写経に命を吹き込むことでしょう。

●午後2時30分

### 「古謝美佐子のちのコンサート」

古謝美佐子：沖縄民謡歌手

6歳より唄と三味線を習い、9歳でレコードデビュー。初代ネーネーズのリーダー。国内外のミュージシャンとの共演も多数。沖縄の方にも「はがき一文字写経」を呼びかけて、徳泉寺復興を支援して下さった。

## ◎3月13日[金]

●午後2時

### 「坐禅会—坐禅とクリスタルボウル—」

クリスタルボウルとは水晶でできたヒーリングの楽器。やわらかく包み込むような音の波で、身体の深いところまで癒されます。坐禅とクリスタルボウルという実験的時間を体験してみませんか。

クリスタルボウル奏者：安達季久子（仙台市天文台でのプラネタリウム演奏や自宅でのサウンドセラピーも行う）

## ◎3月14日[土]

●午後2時

### 「ボランティアの日—絵本訳文シール貼り体験—」（はさみをご持参ください）

協力：シャンティ国際ボランティア会 (SVA)

徳泉寺は「国際ボランティアの寺」として、アジアの子どもたちに絵本を届ける活動を支援しています。今回はミャンマーの子どもに贈る絵本づくり体験。日本の絵本に、現地語の訳文シールを貼って翻訳本を作ります。「アジアの子ども絵本事情」も紹介します。

講師：山室仁子（SVA広報・リレーションズ課スタッフ。カンボジア事業担当を経て、ラオス事務所3年駐在後、現在に至る）

## ◎3月15日[日]

●午後2時

### 「テレホン法話ライブ—青空があるじゃないか—」（テレホン法話で迎える復興への道のり）

電話でお聴きいただいているテレホン法話を、新本堂で直接お話しします。ピアノ演奏にのせ、映像や御詠歌を交えて、徳泉寺復興に因んだ7話を語る立体的法話です。また、復興を願って奉納された涅槃図も披露し、月遅れ涅槃会（本来は2月15日）を行います。

法話：早坂文明

ピアノ：伊藤智哉／御詠歌：岡崎るみ子

プログラム：「経（きょう）から明日へ」「生きて花なれ」「はがき一文字写経」「語り草」「奉納涅槃図」「青空と上棟式」「虹梁」

### ◆交通アクセス

〒989-2202 宮城県亶理郡  
山元町高瀬字笠野 140

連絡先：徳本寺・徳泉寺  
電話：0223-38-0320

電 車：JR常磐線山下駅より  
タクシーで約5分

自動車：常磐自動車道 山元IC  
から約10分

常磐自動車道 山元南  
スマートICから約10分



お問い合わせ先 ● 徳本寺・徳泉寺 電話：0223-38-0320 ファックス：0223-38-1495 E-mail: bunmei@cocoa.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.tokuhonji.jp/



正法寺住職 盛田正孝



やなせなな



古謝美佐子



安達季久子



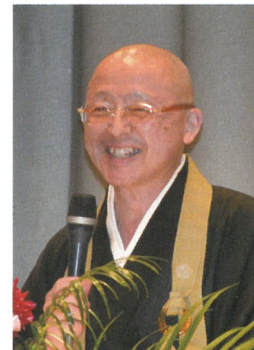
山室仁子



伊藤智哉



岡崎るみ子



徳泉寺住職 早坂文明